


文・編集・発行 / 斉藤新緑 Tel (0776-82-1141) Fax (0776-82-2261)

【斉藤新緑事務所】〒913-0001 福井県坂井市三国町池上 103-36

【e-mail】sinryoku@aurora.ocn.ne.jp

【ホームページ】http://www.ss.apdw.jp

ほっとらいん

人に、まちに、いま、
元気の種をまこう。

VOL. 108

主な事業の現状と

これからの事業化について報告します。

▼三国土木事務所

管轄する出先機関です。

三国土木事務所は、私たちの生活に密着する河川や道路などを所管する事務所で、福井県土木部の坂井地区(坂井市・あわら市)を

管轄する出先機関です。様々な市民のご要望に対応することや事業化、工事整備など大きな役割をこなしています。

予算枠は決まっておりますが、各土木事務所に配分されるわけですから、三国土木事務所から土木部に要求した予算が、要求どおりつくわけではありません。

しかし、県土木部としての

いわば、県内各土木事務所が、しのぎを削る状況にあります。

【河川事業】

道路や橋の新設あるいは大規模な改良工事などとなると、予算確保が必要で、県内での優先順位で時間を要します。

竹田川改修事業と竹松橋架け替え事業

そういう状況なので、必然、私は、三国土木事務所の後押しをする立場になり、県土木部と予算確保の折衝を行います。

①竹田川改修事業について
竹田川改修事業は、三国あわら市街地における家屋等の浸水防止対策として、昭和50年から実施しています。

個別事業予算を増額し、整備のスピードを速めることはもとより、三国土木事務所の総枠の予算を拡大させる必要があります。

九頭竜川合流点から上流に向かって着手した左岸側の拡幅工事は、昨年度までに兵庫川合流点まで進み、川幅が約80mから約120mに広がりました。

現在、兵庫川合流点から上流の河川拡幅を進めており、川沿いの排水機場や鉄

塔などの移転工事や、藤沢地区の護岸工事、角屋地区の築堤工事を実施しているところですが、

議員に力負けないよう

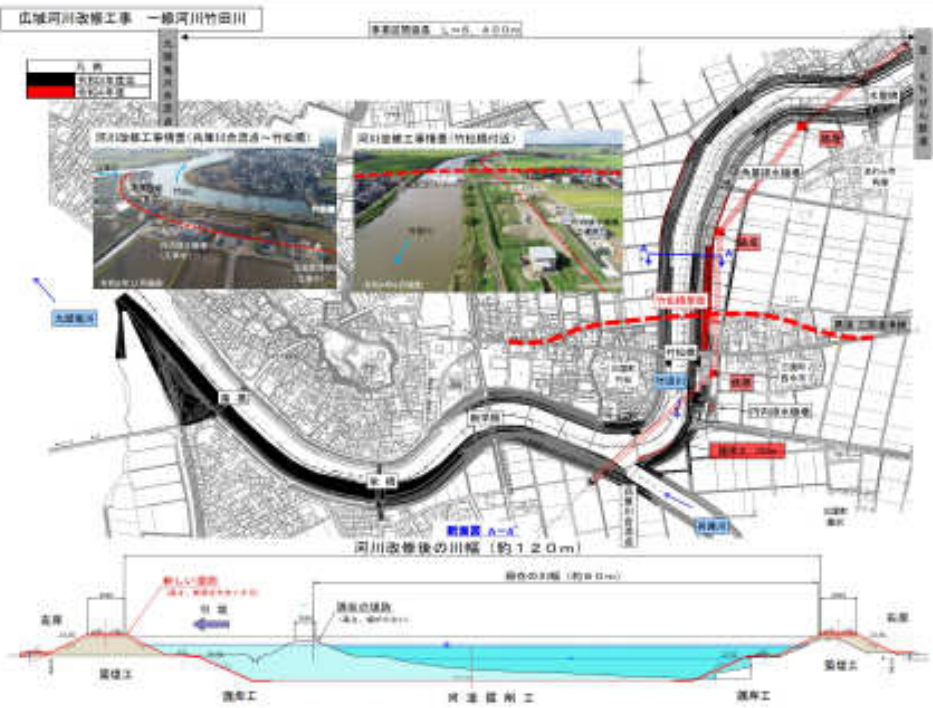
現在、道路設計を進めており、今後、事業用地の確保など地元の協力を得て、着実に事業を進めていきます。

来年度は引き続き、角屋地区の築堤工事を進め、治水効果の早期発現に向けて、安全に配慮しながら着実に事業を進めていきます。

②竹松橋架け替え事業について
竹松橋の架け替え事業は、竹田川改修事業による河川の拡幅に合わせ、老朽化した竹松橋の架け替えを行う事業です。

堤防の嵩上げ等によって道路の路面高が上がることも、狭かった幅員を8・5mから11mに広げることから、集落への影響を考慮し、上流側に新しく付け替える予定です。新しい竹松橋は、橋脚も6基から2基に減少し、洪水に対する安全性が大幅に向上します。

現在、道路設計を進めており、今後、事業用地の確保など地元の協力を得て、着実に事業を進めていきます。





①福井港丸岡インター連絡道路

三国土木予算の42%を占めるこの道路は、福井港やテクノポート福井と丸岡インターチェンジを結ぶ延長約20kmの高規格道路で、産業振興・観光物流・地域連携のために必要不可欠な県の最重要道路です。

このうち、坂井町福島地区のJR高架橋から丸岡町八ツ口地区の国道8号までのⅠ期区間(3.6km)は、建設工事が本格化し、橋梁やアン

ダー等の工事を行っています。来年度は橋梁上部工にも着手する予定です。

また、令和3年度に事業化された春江町西長田地区の県道福井加賀線から坂井町福島地区のJR高架橋までのⅡ期区間(2.8km)は、地元と協議を行いながら道路設計や地質調査等を行っています。

②三國浦交差点一般県道三國金津線

三國浦交差点は、東西方向の県道三國金津線と、南北方向の県道三國丸岡停車場線および市道三國126号線が交差し、ショッピングセンターや飲食店などが隣接する坂井市三國町内でも交通量の多い交差点です。

朝夕は南北方向の交通量が多く、交差点内で止まった右折車により直進や左折の後続車が進むことができません。



③都市計画道路 金津三國線

この道路は、嶺北縦貫線から市道重義国影線までのあわら市が整備した区間(1.5km)と、市道重義国影線



から芦原街道までの県が整備した区間(1.0km)が供用されており、JR芦原温泉駅とあわら温泉街を結ぶ主要な道路となっております。

一方、芦原街道以西の区間については、芦原温泉駅から三國市街および東尋坊などの観光地へのアクセス向上や、周辺道路の渋滞緩和に寄与する重要な道路として早期の整備が求められています。

今後、芦原街道以西の未整備区間について、坂井市やあわら市、地元関係者とルート選定等の協議を進め、事業化を目指していきます。

▼一般県道 南横地芦原線(坂井町定旨～五本)の消雪施設

県道南横地芦原線の坂井町定旨から五本までの区間は、周辺の小中学校の通学路や市役所へのアクセス道路として地域住民の大変重要な道路となっており、人家が連担し、道路幅員が狭いため、特に冬季の降雪時には通行が困難と

このため、冬期間における安全安心な交通確保に向けて、消雪施設の整備を進めるべく、現在、水源となる井戸工事を実施しているところです。

順調に、工事が進めば、令和6年度には、供用開始となる予定です。

一般県道 南横地芦原線(坂井町定旨～五本)の消雪施設



▼九頭竜川流域下水道

九頭竜川流域下水道事業では、坂井市、あわら市、福井市の一部(森田地区他)を事業範囲として、同地域の汚水を

九頭竜川浄化センター坂井市三国町池見にて浄化しています。



昭和52年度から事業着手し、昭和57年7月には旧三国町の一部の供用を開始するに至り、平成元年4月には全ての市で供用を開始しています。

供用から30年以上が経過したことから、老朽化した機械・電気設備等の改築や、施設・管路の地震対策の工事を実施しています。



三里浜緩衝緑地 雑木伐採



地区名	E	D	C	B	A	計
伐木数(本)	3,460	5,040	6,720	3,710	1,070	20,000
主な施設	車両・歩行者昇降路(2か所)	展望所(葛山) 車両・歩行者昇降路(4か所)	道の駅「みくに」 展望所 宅地周辺(700m) 車両・歩行者昇降路(6か所)	宅地周辺(180m) 車両・歩行者昇降路(2か所)	車両・歩行者昇降路(5か所)	

三里浜緩衝緑地 環境改善推進事業



▼三里浜緩衝緑地 環境改善推進事業

【都市計画】

「三里浜緩衝緑地」通称グリーンベルトが、県の土木部都市計画課に属しているのは、今では見る影もないが、山の上には公園があり、都市公園として整備されたものだからである。

近年、イノシシが出て、畑を荒らし、農業被害が頻発し、対策を講じるほど、荒れ放題

現在、三里浜緩衝緑地は、斜面の雑木が多く生えており、上部にある広場や展望所が見えにくい状態となっているため、道の駅「みくに」や国道305号から広場・展望所等が確認でき、開放的で安心感の

ある緑地となるように整備を進めていきます。

具体的には、令和5年度から令和7年度までの3年間の事業を計画し、令和5年度で、国道305号側の法面約20mにおいて、雑木を約2万本伐採する予定です。

伐採した伐木は、防草対策としてチップ化し斜面に散布するなど、資源のリサイクルに努めていきます。

【令和8年度以降】

維持管理については、引き続き開放的な緑地を維持するため、定期的に斜面の雑木を伐採していきます。

また、公園内の草刈りを継続して行い、イノシシの棲家とならないように適切に維持管理していきます。

令和8年度以降は、上部の公園の更なる利用促進を図るため、道の駅付近にあるC地区内の展望所や芝生広場と、D地区内の展望所や芝生広場をつなぐ園路および上部の公園等の再整備を行うべく予定しています。

令和8年度以降は、上部の公園の更なる利用促進を図るため、道の駅付近にあるC地区内の展望所や芝生広場と、D地区内の展望所や芝生広場をつなぐ園路および上部の公園等の再整備を行うべく予定しています。



新幹線はどうなっているのか

来春に、金沢⇨敦賀開業とな

っているが、敦賀開業に向けたスケジュール等は、まだJRから示されていないので不明だが、金沢開業(2015年3月14日)の際の例を参考にすると、開業日・運行本数、各列車の停車駅は8月下旬、詳細なダイヤ、料金は12月中旬に公表されている。

▼芦原温泉駅からの東京方面、大阪方面への利便性は開業前後でどうなるのか

○所要時間(試算値)

現状と敦賀開業後を比較してみます。(下表を解説します)

【東京行き】

①金沢経由で、現行3時間21分が3時間5分となり、16分短縮となります。

②敦賀経由で、3時間37分が3時間30分となり、7分短

縮となります。

【新大阪行き】

③1時間59分が1時間52分となり、7分短縮となります。

※国交省調査および現行ダイヤの最速値に基づく試算、乗り換え時間を10分と想定

○所要時間 (試算値)

	現状	敦賀開業後
東京行き		
金沢経由	3時間21分	3時間5分① (Δ16分)
敦賀経由	3時間37分	3時間30分② (Δ7分)
新大阪行き	1時間59分	1時間52分③ (Δ7分)

※国交省調査および現行ダイヤの最速値に基づく試算、乗り換え時間を10分と想定

①芦原温泉駅 ⇒ 金沢駅 ⇒ 東京
はくたか・つるぎ 27分 10分 かがやき 2時間28分

②芦原温泉駅 ⇒ 敦賀駅 ⇒ 米原 ⇒ 東京
はくたか・つるぎ 29分 10分 しらさぎ ひかり 2時間51分

③芦原温泉駅 ⇒ 敦賀駅 ⇒ 新大阪
はくたか・つるぎ 29分 10分 サンダーバード 1時間13分

○運行本数

・現在芦原温泉駅に停車する特急は、1日60本で、内訳は、サンダーバード28本、しらさぎ32本となっている。

・現在の金沢発着の北陸新幹線の運行本数は、
速達タイプ(かがやき) 1日20本
各駅停車タイプ(はくたか) 1日30本

富山・金沢間(つるぎ) 1日36本

敦賀開業後も運行本数に変更が無いと仮定した場合、芦原温泉駅発着の北陸新幹線は、はくたか(新幹線各駅停車、つるぎ(富山⇨敦賀間を走る新幹線各駅停車)の計66本となり、現在芦原温泉駅に停車する特急の本数よりも6本増加することになる。

▼最寄の駅、芦原温泉駅の状況を見ると、東京方面は、新幹線開業で、16分の時間短縮はあるものの、従来の「しらさぎ、サンダーバード」が新幹線「はくたか、つるぎ」に替わるだけで、現状どおり、金沢まで行って「かがやき」に乗り換えることになる。

名古屋方面は、7分の時間短縮はあるものの、従来、米原へ直接行けたものが、敦賀で乗換えが必要となる。同様に、京都・大阪方面も7分の時間短縮はあるものの直接、京都・新大阪へ行けたものが敦賀で乗換えが必要となる。

▼北陸新幹線の現状と課題

(1)北陸新幹線整備

金沢・敦賀間の課題等
・工期の厳守と確実な開業
・新幹線駅の周辺整備
・原温泉駅、福井駅、越前たけふ駅、敦賀駅

西武社長に営業継続を要望

【越前たけふ】：駅周辺の約100mについて、新幹線開業を見据えた整備計画地とするが、その大部分は民有農地既に31億円を投じているものの開業時の出店を決めたホテルや商業施設はない。

企業誘致も地権者への説明段階で計画の具体的進展はこれから。また、既設駅、市街地へのアクセスの問題も懸念されている。

【芦原温泉駅】：にぎわい施設「アフレア」に入る飲食物販店舗の内容が変更

3月19日オープン予定だが現在も審尋が継続中、終了時期未定であり、物販エリアの準備が間に合わない可能性がある

【福井駅】：駅前電車通り北地区B街区とハピリン南側駅前南通り地区で事業の遅れが表面化。開業後も1〜2年は工事が継続する見込み。

アリーナ構想とともに表現までの道筋が不透明。
百貨店（こう・西武）が米投資ファンドに売却されたことに伴い、撤退が懸念、知事が

計画が足踏み状態

・石川県福井県議が米原ルートの再考を提案、京都府西田参議院議員が京都府北部の新駅設置を提案
・京都府内における機運醸成（約27,000人分の建設反対署名を国交省に提出）

・安定的な財源確保の見通しが立っておらず、約2・1兆円と見積もる建設費も資材価格高騰や難工事に伴う追加費用で今後膨らむ見込み（4兆円に及ぶとの声もある）

【敦賀駅】：金ヶ崎周辺整備構想の実現に向けて検討中

【敦賀〜大阪間】課題等

●実質的には暗礁に乗り上げている。
・環境影響評価の遅れによる令和5年度当初の認可・着工の見送り。
・北海道新幹線札幌開業頃までの全線整備（工期遅延等）で2030年頃の札幌開業も困難

・当初想定した費用対効果「1・1」を下回り、着工条件とされる「1」を切る可能性も
・新幹線初の地下駅となる京都、新大阪両駅の実現可能性、大量に発生する建設残土の処理、地下水への影響等、施工上の課題が多い。

▼運行主体

「ハピラインふくい」
・資本金：25・2億円



（令和4年7月増資）：開業までにさらに民間から1億円の出資を求める

・営業予定区間：84・3km 敦賀駅〜大聖寺駅、18駅
・開業時期：令和5年度末（2023年度末）：約1年遅延

▼課題

・開業後の運営費に対する支援制度の創設を国に要望

・令和5年冬頃に開業時の運賃・ダイヤを公表予定

・令和6〜16年の11年間で累計約70億円の赤字となる収支見込み

・福井鉄道、えちぜん鉄道との事業連携による経営強化策の検討

▼米原ルート

北陸新幹線は、東京〜大阪間のフル規格整備をめざしてきたが、敦賀以西についての延伸がここにきて、上記してきたような理由で見込みが立たず、暗礁に乗り上げている。

かつて、新幹線ルートについて議論があり、大阪開業までは時間を要するもので、米原へつなぐ「米原ルート」があった。

しかし、東海道新幹線ダイヤが超過密で、北陸新幹線が入り込む余地がないというところで選択しなかった。

今回、敦賀以西のメドが立たないので、早々と「米原ルート」の再考を求める声が出てきている。というのも、現在、リニアモーター計画があり、それによって、東海道新幹線ダイヤに隙間ができるということも考慮している。



新緑の眼

Tはあくまでも大阪延伸までの間の暫定的な接続方法であり、敦賀以西へのフル規格による整備を早期に進めること、安全かつ安定した走行が確認されるなどの課題解決が条件であること、を意見している。

確かに、それが実現すれば一考に値するが、リニアも静岡県が反対しており、メドが立っておらず、仮にそうだったとしても、JR東と西の関係など様々な問題があり、これも一筋縄ではいかない。

現時点では、現実的ではなく、当面、敦賀乗換えが固定化されると思われる。

▼フリー・ゲージ・トレイン（FGT）

新幹線のレール幅と北陸本線のレール幅は違ふのだが、車輪幅を変えられて、両方に適用でき、レールをつなぐ役目を果たすフリー・ゲージ・トレイン（FGT）をJRは開発し、金沢・敦賀間へ導入しようという計画があり、沿線自治体の意見を聴取した。（H24）

福井県としては、FGT

その後、国が技術的課題・コスト増を理由に、北陸新幹線へのFGT導入を断念している。

▼様々な選択肢

「飛ばそうジェット機 走らせよう新幹線」の時期に県議になった。熱が入った運動期であり、口が出せなかった。しかし、あの時、「偶然と新幹線福井どまり」を思っていた。

平行在来線の距離も短く、一番安上がり。

結果論だが、それが一番良い選択だったように思えるが振り返っても仕方ない。

令和5年度当初予算(案)の事前説明で、大盤振る舞いの恐竜予算を聞いて、思わず、「福井県をお化け屋敷にするつもりか」と叫んでしまった。



件、拡大推進)

②恐竜バス

(1)「北陸新幹線金沢・敦賀開業の効果を最大限活用するため、令和5年夏のリニューアルオープンを目指し、恐竜博物館の機能強化整備(県内における恐竜コンテンツの充実を着実に推進)」

・福井駅〜恐竜博物館の直通バスの運行(1号車「恐竜号」2号車「海竜号」、添乗員と乗客が恐竜バスの探検隊となり恐竜AR体験)

③恐竜列車

盛大なりリニューアルオープン時の対応をはじめ、「県内における恐竜コンテンツの充実」のため、以下の内容を実施する。

①恐竜ホテル

・恐竜を飾った客室やロビー等の整備支援既に11

(2) 恐竜エリア拡大プロジェクト(事業費10億円)「恐竜といえば福井」と感じられるエリアを整備するた

(3) 県立大学恐竜学部棟整備(建設費予定費30億円)「かつやま恐竜の森」の豊かな自然や隣接する恐竜博物館と調和し、世界の恐竜研究拠点にふさわし

恐るべし観光行政

め、福井駅周辺に様々な展示物(恐竜コンテンツ)を配置し、来県者に「恐竜王国福井をPRする」とともに、恐竜を活用した賑わいの創出を図るため実施する。

具体的には、実物大の恐竜ロボット2体設置、北陸新幹線福井駅構内装飾、AR動画、国内最大級のディスプレイ設置、恐竜散歩道(路上機器など)

「勝山で恐竜の歯や尻尾の骨が見つかった」ということが、恐竜博物館建設となり、福井県を恐竜でアピールしようと「恐竜王国福井」を掲げ事業を展開してきた。新幹線開業を機にさらに福井県全域に恐竜を

▼観光行政恐るべし

「勝山で恐竜の歯や尻尾の骨が見つかった」ということが、恐竜博物館建設となり、福井県を恐竜でアピールしようと「恐竜王国福井」を掲げ事業を展開してきた。新幹線開業を機にさらに福井県全域に恐竜を

「勝山で恐竜の歯や尻尾の骨が見つかった」ということが、恐竜博物館建設となり、福井県を恐竜でアピールしようと「恐竜王国福井」を掲げ事業を展開してきた。新幹線開業を機にさらに福井県全域に恐竜を

「勝山で恐竜の歯や尻尾の骨が見つかった」ということが、恐竜博物館建設となり、福井県を恐竜でアピールしようと「恐竜王国福井」を掲げ事業を展開してきた。新幹線開業を機にさらに福井県全域に恐竜を

「勝山で恐竜の歯や尻尾の骨が見つかった」ということが、恐竜博物館建設となり、福井県を恐竜でアピールしようと「恐竜王国福井」を掲げ事業を展開してきた。新幹線開業を機にさらに福井県全域に恐竜を

「勝山で恐竜の歯や尻尾の骨が見つかった」ということが、恐竜博物館建設となり、福井県を恐竜でアピールしようと「恐竜王国福井」を掲げ事業を展開してきた。新幹線開業を機にさらに福井県全域に恐竜を

扱は正しいのだろうか。誰が「恐竜」に誇りをもてるのか、嶺南、嶺北のバランス、従来からの観光地の魅力向上はどうするのか。

ジオラマや観光機器は、常に更新、リニューアルが必要となるので、多大な税金が必要となる。

「恐竜」と言えば、免罪符となつて、湯水のごとく税金を使う。

だが、将来の展望を持ち、責任を持つのか。その他施設のメンテナンスを放置して、一時の「熱狂」や「人気」で、ここまで、集中して偏つた投資をして良いのか。

県民の税金で、博物館を建て、県民の税金で、維持管理・運営をし、県民の税金で、広告宣伝をし、県民の税金で、経営赤字を補填する。そして、その責任は、問われない。

「恐竜王国福井」は、県立大学に「恐竜学部」を新設した。それが何を生み出すのやら、その必然性や将来性が正直、よくわからないところへもつてきて、「恐竜学部棟」を建設するのだと

いう。

設計が隈研吾氏で、建設費が30億円程度だというが、それはホテル建設ではないかともまいがしそうなようになってきた。

県立大学の中に「恐竜学部」を置いて、必要に応じて勝山に出張すればよいのではないかと。

「責任は誰が取るのか」ということについては、かつて、サンセットビーチの再整備をしているとき、「これは冬の時化で砂が飛び、絵のようにはならないからやり直せ」と言ったら、職員や関係者らが、「これで十分で、これが素晴らしいんだ」と現場で、私を取り囲んで説得するので、「私はこの町で一生涯らすから、どこにも逃げ隠れできない。あなたたちがそこまでいうならわかりました。」

私がここに看板を立てますから、あなたたちの名前を記入し、どこの部署にしようが、退職してしようが、責任を持ちます。万一の場合、退職金で整備しますと一筆書いてください。」

「役所は、何もしないで、

「責任は誰が取るのか」ということについては、かつて、サンセットビーチの再整備をしているとき、「これは冬の時化で砂が飛び、絵のようにはならないからやり直せ」と言ったら、職員や関係者らが、「これで十分で、これが素晴らしいんだ」と現場で、私を取り囲んで説得するので、「私はこの町で一生涯らすから、どこにも逃げ隠れできない。あなたたちがそこまでいうならわかりました。」

私がここに看板を立てますから、あなたたちの名前を記入し、どこの部署にしようが、退職してしようが、責任を持ちます。万一の場合、退職金で整備しますと一筆書いてください。」

「役所は、何もしないで、

「責任は誰が取るのか」ということについては、かつて、サンセットビーチの再整備をしているとき、「これは冬の時化で砂が飛び、絵のようにはならないからやり直せ」と言ったら、職員や関係者らが、「これで十分で、これが素晴らしいんだ」と現場で、私を取り囲んで説得するので、「私はこの町で一生涯らすから、どこにも逃げ隠れできない。あなたたちがそこまでいうならわかりました。」

私がここに看板を立てますから、あなたたちの名前を記入し、どこの部署にしようが、退職してしようが、責任を持ちます。万一の場合、退職金で整備しますと一筆書いてください。」

「役所は、何もしないで、

「責任は誰が取るのか」ということについては、かつて、サンセットビーチの再整備をしているとき、「これは冬の時化で砂が飛び、絵のようにはならないからやり直せ」と言ったら、職員や関係者らが、「これで十分で、これが素晴らしいんだ」と現場で、私を取り囲んで説得するので、「私はこの町で一生涯らすから、どこにも逃げ隠れできない。あなたたちがそこまでいうならわかりました。」

私がここに看板を立てますから、あなたたちの名前を記入し、どこの部署にしようが、退職してしようが、責任を持ちます。万一の場合、退職金で整備しますと一筆書いてください。」

「役所は、何もしないで、

「責任は誰が取るのか」ということについては、かつて、サンセットビーチの再整備をしているとき、「これは冬の時化で砂が飛び、絵のようにはならないからやり直せ」と言ったら、職員や関係者らが、「これで十分で、これが素晴らしいんだ」と現場で、私を取り囲んで説得するので、「私はこの町で一生涯らすから、どこにも逃げ隠れできない。あなたたちがそこまでいうならわかりました。」

私がここに看板を立てますから、あなたたちの名前を記入し、どこの部署にしようが、退職してしようが、責任を持ちます。万一の場合、退職金で整備しますと一筆書いてください。」

「役所は、何もしないで、

「責任は誰が取るのか」ということについては、かつて、サンセットビーチの再整備をしているとき、「これは冬の時化で砂が飛び、絵のようにはならないからやり直せ」と言ったら、職員や関係者らが、「これで十分で、これが素晴らしいんだ」と現場で、私を取り囲んで説得するので、「私はこの町で一生涯らすから、どこにも逃げ隠れできない。あなたたちがそこまでいうならわかりました。」

私がここに看板を立てますから、あなたたちの名前を記入し、どこの部署にしようが、退職してしようが、責任を持ちます。万一の場合、退職金で整備しますと一筆書いてください。」

「役所は、何もしないで、

「責任は誰が取るのか」ということについては、かつて、サンセットビーチの再整備をしているとき、「これは冬の時化で砂が飛び、絵のようにはならないからやり直せ」と言ったら、職員や関係者らが、「これで十分で、これが素晴らしいんだ」と現場で、私を取り囲んで説得するので、「私はこの町で一生涯らすから、どこにも逃げ隠れできない。あなたたちがそこまでいうならわかりました。」

私がここに看板を立てますから、あなたたちの名前を記入し、どこの部署にしようが、退職してしようが、責任を持ちます。万一の場合、退職金で整備しますと一筆書いてください。」

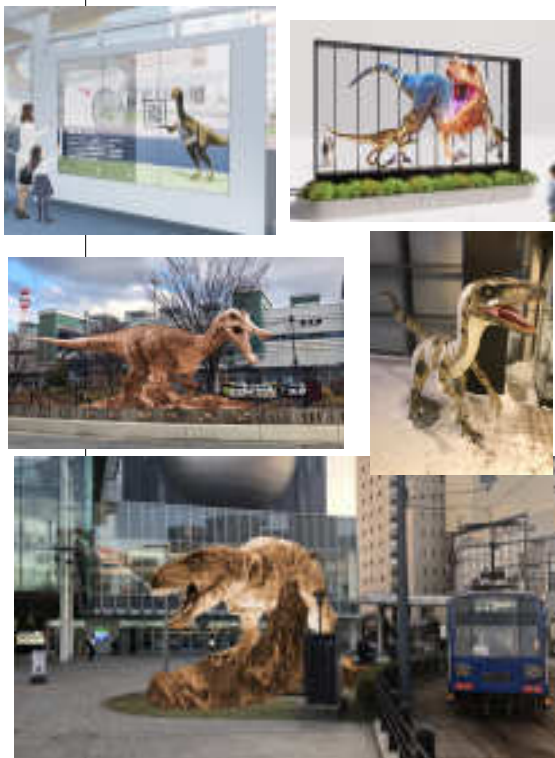
「役所は、何もしないで、

「責任は誰が取るのか」ということについては、かつて、サンセットビーチの再整備をしているとき、「これは冬の時化で砂が飛び、絵のようにはならないからやり直せ」と言ったら、職員や関係者らが、「これで十分で、これが素晴らしいんだ」と現場で、私を取り囲んで説得するので、「私はこの町で一生涯らすから、どこにも逃げ隠れできない。あなたたちがそこまでいうならわかりました。」

私がここに看板を立てますから、あなたたちの名前を記入し、どこの部署にしようが、退職してしようが、責任を持ちます。万一の場合、退職金で整備しますと一筆書いてください。」

「役所は、何もしないで、

「責任は誰が取るのか」ということについては、かつて、サンセットビーチの再整備をしているとき、「これは冬の時化で砂が飛び、絵のようにはならないからやり直せ」と言ったら、職員や関係者らが、「これで十分で、これが素晴らしいんだ」と現場で、私を取り囲んで説得するので、「私はこの町で一生涯らすから、どこにも逃げ隠れできない。あなたたちがそこまでいうならわかりました。」



恐竜ロボット2億2千万円



県立恐竜勝山キャンパス 建設費30億円

▼「福井県なんて何も無いんだから、恐竜をバンバン作るのには賛成だ。大いにやれ！」という年配議員の発言に象徴されるように、「何も無い」という感覚は、人を呼ぶるのには「恐竜」だということなのだろう。

その視点に立てば、もはや、福井県の代名詞であった永平寺、東尋坊は、視野には入っていないのだろう。また、泰澄大師が1300年前に福井県を拠点として開かれた「白山信仰」は、各地に「白山神社」として根付いている。

恐竜を新幹線開業時の人寄せパンダとしてイベントや勝山市をテーマパークのようにすると言う話なら、私にも理解はできる。

しかし、一時の熱狂や流行お祭り騒ぎのあとは何が残るのだろうか。

何回も書いて恐縮だが、あれだけの人が来場する恐竜博物館の地元、勝山市は全域、過疎地域に指定された。

改めて、「光を観る」と書く観光は、一過性の流行や熱狂や「にぎわい」ではなく、そこにある自然、そこにいる人の「心、精神の輝き」、誇りの持てる拠りどころとなるものをさすのではないか。

私が「恐竜」と聞くたびに、

対極としての「東尋坊」を持ち出すのは、単に、私の住んでいる三国町に存在するから、身びいきのためか、言っているのではない。

九頭竜川は、霊峰白山から発する源流が山を下り、東尋坊に通じる。それは、名前の通り、同じ竜でも恐竜ではなく、「龍神」が守護する川である。

また、泰澄大師が1300年前に福井県を拠点として開かれた「白山信仰」は、各地に「白山神社」として根付いている。

わが池上村も読んで字のごとく、水が湧き出す水がめの上にある。

豊富な美しい水は上水道の水源地でもあり、昔から、白山より流れる九頭竜川の伏流水で、競艇場のある池には赤い目をした白蛇が龍神の使いで守護神として住まわれていると聞く。

このように、福井平野は九頭竜川の恵みによって、発展して来たのであり、白龍、黒龍などの龍神に守られてきた地域なのである。

福井県各地に恐竜を配置するより、むしろ龍神を奉



私のイメージする東尋坊

り、先人の偉業に感謝し、白山信仰の歴史を見直すべきではないか。

▼東尋坊の現状と東尋坊エリアの魅力向上について

東尋坊を考えた場合、何と云っても優先すべきことは、東尋坊の入り口をくぐった「うわー」と驚くような広々とした日本海、東尋坊から、先人の偉業に感謝し、白山信仰の歴史を見直すべきではないか。

東尋坊の魅力は、何と云っても世界三大奇勝である柱状節理にあります。その魅力をさらに充実するには、岩場だけではなく、東尋坊エリア全体を考えてみる必要があります。

考えてみれば、私が小学校の時(50年以上前)に、東尋坊タワーで一泊研修をした覚えがあり、東尋坊お土産店のようなイメージがずっとあります。

だから一度、人口構造物が何も無い大自然に包まれた東尋坊が見たいという衝動に駆られます。

案外とその夢を実現できるならば、ダイナミックで雄大な東尋坊をお見せすることになるでしょう。

エリアの中心部に商店ゾーンがあつて、何も海が見えない状況にあります。

商店街を抜け岩場まで行く。と、やつと海が見える状況にあります。

これでは、「岩場を見て帰る」だけとなつて、東尋坊の魅力が矮小化しているように思えてなりません。

▼前回と今回、東尋坊の魅力とは何か、そして、私がイメージする東尋坊を示してきましたが、実は、今回の県の当初予算案には、恐竜予算の大盤振る舞いの行間に埋もれるように、「令和5年度東尋坊再整備事業予算2億2千万円」が計上されています。(恐竜ロボットと同額。

当然、私が知れば、「ふざけるな」「東尋坊を何だと思っているんだ」と一蹴されると思つてのことでしょう。商店街の整備などに県や国の予算を使えば、二度と動かせなくなります。

東尋坊は誰のものか、誰が勝手に何の権限で描いているのか。

東尋坊整備は、福井県の観光事業百年の大計です。

時

坂村真民

日の昇るにも 手を合わさず
 月の沈むにも 心ひかれず
 あくせくとして
 一世を終えし人の
 いかに多きことぞ

道のべに花咲けど見ず
 梢に鳥鳴けど聞かず
 せかせかとして
 過ぎゆく人の
 いかに多きことぞ

二度とないこの人生を
 いかに生き
 いかに死するか
 耳かたむけることもなく
 うかうかとして
 老いたる人の
 いかに多きことぞ

川の流れにも 風の音にも
 告げ給う声のあることを
 知ろうともせず
 金に名譽に地位に
 狂奔し終わる人の
 いかに多きことぞ

生死事大 無常迅速
 時 人を待たず嗚呼

①ある小学校で良いクラスをつくらうと一生懸命な先生がいた。

その先生が五年生の担任になった時、一人服装が不潔でだらしない、遅刻をしたり、居眠りをしたり、皆が手をあげて発表する中でも一度も手を上げない少年がいた。

②先生はどうしてもその少年を好きになれず、いつからかその少年を毛嫌いするようになった。

中間記録に先生は少年の悪いところばかりを記入するようになっていた。

ある時、少年の一年生からの記録が目にとまった。そこにはこう書いてあった。

③「朗らかで友達が好きで、人にも親切。勉強もよくでき、将来楽しみ」とある。間違いだ。他の子に違いない。先生はそう思った。

一年生になると「母親が病気で世話をしなければならず、時々遅刻する」と書かれていた。

三年生では「母親の病気が悪くなり、疲れていて、教

新緑の気ままにトク

室で居眠りをする。」

④三年生の後半の記録には「母親が死亡。希望を失い、悲しんでいる」とあり、四年生になると「父は生きる意欲を失い、アルコール依存症となり、子どもにも暴力をふるう。」



先生の胸に激しい痛みが走った。だめと決めつけていた子が突然、深い悲しみを生き抜いている。

⑤生身の人間として自分の前に立ち現れてきたのだ。先生にとって目を開かされた瞬間であった。

放課後、先生は少年に声をかけた。「先生は夕方まで教室で仕事をやるから、あなたも勉強していかないか？ わからないところは教えてあげるから。」

⑥それから毎日、少年は

教室の自分の机で予習復習を熱心に続けた。授業で少年が初めて手をあげた時、先生に大きな喜びがわき起こった。少年は自信を持ち始めていた。

六年生で先生は少年の担任ではなくなった。卒業の時、先生に少年から一枚のカードが届いた。

⑦「先生は僕のお母さんのようです。そして一年、届いたカードは結婚式の招待状だった。」

「母親の席に座ってください」と一行書き添えられていた。それから六年。またカードが届いた。「明日は高校の卒業式です。僕は5年生で先生に担当してもらって、とても幸せでした。おかげで奨学金ももらって医学部に進学する事ができます。」

⑧十年を経てまたカードがきた。そこには先生と出会えた事への感謝と、父親に叩か

れた体験があるから、感謝と痛みが分かる医者になれると記され、こう締めくくられていた。

も、必ずや内面的な満足感と、生きていることへの新たなよろこびへ通ずる小道を見つけたことができると信じています」

センス・オブ・ワンダー(美しいもの、未知なる神秘なものに目を見張る感性)

「沈黙の春」の著者、レイ・チャール・カーソンの言葉。

▼人生は神が万人に与え給うた一枚の招待状である。

(三國町に生まれた高見順)

うき世舞台の 花道は
 表もあれば 裏もある
 花と咲く身に 歌あれば
 咲かぬ花にも 唄一つ
 遠い海鳴り 別れの季節
 ここはさいはて 港町
 出逢いと別れが
 寄せては返す
 北へ流れて 降る雪さえも
 なせか身にしむ こころうた

▼「地球の美しさと神秘を感じとれる人は、科学者であろうとなかろうと人生に飽きて疲れたり、孤独にさいなまされることはけつしてないでしょう。」

たとえ、生活の中で苦しみや心配ごとであったとして

(演歌の花道)